



発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145

さくら湖だより



桧山川上流(常葉町)

大滝根川右支川である桧山川上流(合流点から約6.0km)には、土砂災害を防ぐ砂防ダムが設置されています。

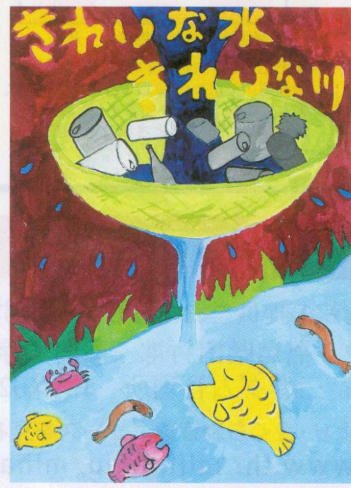


今月のお知らせ



三春ダム
管理所長賞
図画部門

船引町立 船引小学校 4年
宮川 直樹君の作品



常葉町立
西向小学校 2年
管野 凌君の作品

三春ダム
管理所長賞
ポスター部門

三春ダム資料館1階・展示ギャラリーにて、
入賞作品展を3月下旬まで開催しております。

平成15年度
阿武隈川上流
児童図画コンクール

三春ダムの特徴

No.11 生物(鳥類)



鳥たちの楽園“さくら湖”

三春ダム管理所のこれまでの調査では、さくら湖周辺で105種の鳥類が確認されました。

湖内では、秋季から冬季のカモ類が中心で、春季、夏季ではアオサギが多く見られます。

湖岸部から河川にかけては、ヤマセミ、セキレイ類、流入部ではカルガモ、カワセミ、湖岸の草地や樹林部では、コジュケイ、ヒヨドリ、ホオジロ類など多くの鳥類が確認されました。

さくら湖ができたことで、水と関わりのあるカモ類などがここ4~5年で増えました。

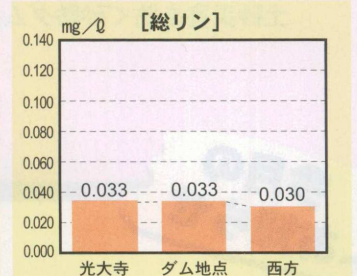
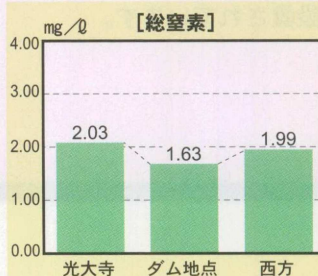
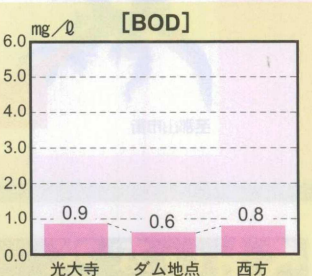
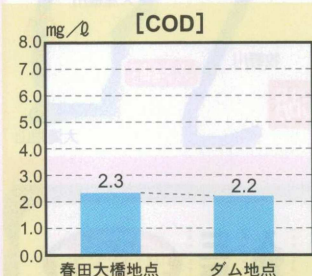
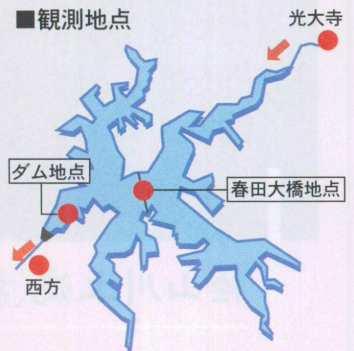
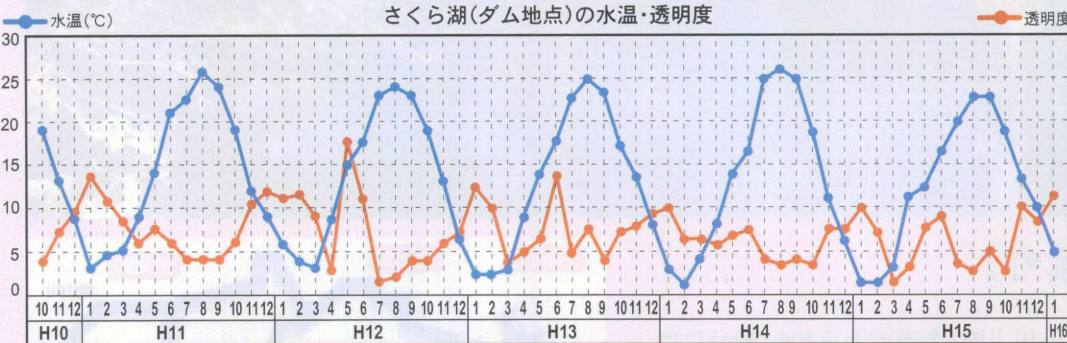
しかし、さくら湖周辺は開けた環境で、鳥類の繁殖期は釣り人や観光客の多い時期のため繁殖行動が少なく、主に休息場や採食場としてさくら湖を利用しているようです。今後は休息場、採食場としてだけでなく、繁殖場所としてさくら湖を保全していく方法を考えたいかなければなりません。



▲ヤマセミ

水質の状況 (平成16年1月13日現在)

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値

■BOD(生物学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。

■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。

■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX0247-62-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



お願い

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に充分注意をお願いします。

- 郡山東I.Cから車で約15分
- 郡山駅から車で約20分
- 三春駅から車で約10分